



20231013

芸術の秋！



10月12日（木）紅葉山校舎中学部は、美術の時間で「バナナを描こう！」に取り組みました。はじめに説明をしっかり聞き確認した後、3グループに分かれてバナナを描きました。給食前ということで、バナナを見てお腹が減った生徒もいて「食いたい！」という声もありましたが、クレヨンの黄色、だいたい色、緑色など先生達のアドバイスを聞きながら描くことができました。完成作品はまた後日載せたいと思います。



10月11日（木）紅葉校舎から星置校舎に戻ると校長室に荷物が届いていました。開けてみると伊達市にある「和菓子の久保」さんの包装紙。まさか・・・と箱を開けると、『藍まんじゅう』が現れました。

前任校の伊達高等養護学校では、3年前から『藍でつながる伊達愛プロジェクト』に取り組み、伊達の伝統工芸である「藍染め」を研究してきました。その中で藍は染めるだけではなく、入浴剤、お茶、サラダ、など身体にとっても良いことがわかり、地域の方々と協力して、この度「和菓子の久保」さんが3年の試行錯誤の末、藍のまんじゅうを商品化しました。生地には藍のパウダーを混ぜて作っています。このパウダーは、同じ伊達市にある「浪越石材」さんの石臼を藍専用石臼に変更し、生徒達が丁寧に藍のパウダーを作成しています。

私がいなくなった中でも、生徒や先生たちが地域の方々とつながり地域の活性化の一つとして取り組んでくれていることは、本当にうれしい限りです。

多くの方々に感謝をし、私も頑張ります！！

